

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2023年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第7回講義

～我が国の科学技術・

イノベーション政策について～

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局長

松尾 泰樹 氏

松尾先生からのメッセージ

岸田政権においては、「成長」と「分配」、経済の好循環が謳われています。特に「成長の第一の柱」が科学技術・イノベーションであります。コロナ禍の中、ポスト・コロナ、ウイズ・コロナ時代、更には経済安全保障上も科学技術の占める役割は重要になってきています。科学技術の成果を、国民一人一人が享受し、それを実感できるために何をなすべきなのか。科学技術・イノベーションの推進にあたり、中核の役割を担う大学の在り方について、皆と一緒に考えたいと思います。

また、これまでの産業構造が大きく変わる時代、スタートアップ始め一人一人の考え方も変わる必要があります。ともに考えていきましょう。

日時： 6月9日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法：

オープンホールによる対面授業

松尾 泰樹 先生

青森県出身、昭和62年東京大学大学院理学系研究科物理学専門課程修了。

科学技術庁入庁、外務省経済局、在中国日本国大使館、文部科学省ライフサイエンス課、理化学研究所、文部科学省学生・留学生課、人材政策課、大臣官房、内閣府、文部科学審議官等の勤務を経験され、現在は内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局長として科学技術政策全体を俯瞰する立場で行政に従事されています。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授